



平成 26 年 5 月 30 日

各 位

会 社 名 マルハニチロ株式会社
代表者名 代表取締役社長 伊藤 滋
(コード：1333、東証第一部)
問合せ先 広報 IR 部長 坂本 透
(TEL. 03-6833-0826)

新グループ中期 4 ヶ年経営計画「Challenge toward 2017」について

当社グループは、マルハとニチロの統合 10 周年となる平成 29 年を見据え、平成 26 年度から平成 29 年度までの 4 年間を対象とする中期経営計画「Challenge toward 2017」を策定しましたので、お知らせいたします。

記

1. 中期経営計画策定の背景

当社グループは、平成 19 年 10 月 1 日のマルハとニチロの経営統合以降、「統合の完成と効果の追求」「中核事業の強化」「財務体質の改善」「海外市場における規模拡大」などに取り組み、事業の選択と集中を進めてまいりました。さらに、平成 25 年 7 月 29 日に純粋持株会社制を廃止し、グループの総合力が発揮できるシンプルな経営体制の構築を目指してグループの中核会社 6 社（株式会社マルハニチロホールディングス、株式会社マルハニチロ水産、株式会社マルハニチロ食品、株式会社マルハニチロ畜産、株式会社マルハニチロマネジメント、株式会社アクリフーズ）合併の方針を発表し、本年 4 月 1 日に事業持株会社として当社が東京証券取引所第一部に上場いたしました。

しかしながら、株式会社アクリフーズ群馬工場において、平成 25 年年末に発生した農薬混入事件により、お客様をはじめ関係各方面の皆さまに多大なご迷惑とご不安、ご心配をおかけする事態を招きました。あらためて深くお詫び申し上げます。

この事態を受け、外部有識者からなる『アクリフーズ「農薬混入事件に関する第三者検証委員会」』から、平成 26 年 4 月 30 日に中間報告を、平成 26 年 5 月 29 日に最終報告（提言）をいただきました。これらご指摘ご提言を重く真摯に受け止め、速やかに再発防止策および危機管理再構築計画を策定・実施してまいります。

平成 26 年度より始まる新中期 4 ヶ年経営計画は、前半の 2 年間で農薬混入事件により棄損した社会的信頼及び事業基盤を回復する再生期間と位置付け、後半の 2 年間はグループの総合力を活かし、新規事業を含む戦略的な事業施策の推進により収益拡大に挑戦する期間といたします。

2. ビジョン

中期経営ビジョン「統合 10 年の節目に向かって、おいしいしあわせをより多くの人に届ける挑戦」

3. 基本方針

(1) マルハニチログループの信頼回復

『私たちマルハニチログループは誠実を旨とし、本物・安心・健康な「食」の提供を通じて、人々の豊かな生活文化の創造に貢献します。』というマルハニチログループ理念に立ち戻り、信頼を回復する

ための施策を迅速かつ着実に実行してまいります。

具体的には、当社グループの食品安全管理を含めた品質保証体制、危機管理体制の再構築、及びグループガバナンスの強化を最優先課題として、取り組んでまいります。

(2) 統合の完成により成長路線へ

本中期経営計画においては、グループの統合の完成形である事業持株会社制を基軸とした持続的成長の追求を基本方針といたします。

マルハニチロ株式会社を中心に責任体制が明確で効率的なグループ経営を目指します。11の事業領域から構成されるユニットを中心とした経営を推進し、より戦略的に、より具体的に、より効果的に成長戦略を実行しやすい体制を構築します。ユニット内及びユニット間の協業や成長分野への戦略投資などの施策をタイムリーに推進することによりグループの成長を創出いたします。

国内外の中核事業の強化のための投資及び新規案件の投資を推進し、戦略投資を含めた期間中の設備投融資合計額として、750億円程度を計画しております。

(3) グローバル領域での収益拡大

水産物と加工食品の世界的な需要拡大が見込まれる中、グローバル市場で成長を遂げることを、当グループが持続的な発展を実現していくための重要戦略と位置付けます。

海外案件への投資拡大を想定し、海外事業の収益を目標のひとつとして提示いたします。

(4) 財務体質の改善

財務体質の改善を目標とし、運転資本の効率化による有利子負債の削減と自己資本比率の改善を進めます。

4. 定量目標

	「Challenge toward 2017」 平成 29 年度計画	平成 25 年度実績
売 上 高	9, 0 0 0 億円	8, 5 1 7 億円
営 業 利 益	2 0 0 億円	1 0 6 億円
経 常 利 益	1 9 0 億円	1 4 0 億円
海外法人利益比率 (経 常 利 益)	2 5 . 0 %	2 0 . 1 %
有利子負債残高	2, 7 5 0 億円	2, 9 0 4 億円
自 己 資 本 比 率	2 0 . 0 %	1 6 . 2 %

以 上